

南木曾町でお茶の収穫が始まりました

南木曾町では、5月1日からお茶の収穫が始まりました。今年は3月の記録的な高温により萌芽（新芽が出ること）は平年より2週間ほど早くなりました。その後は朝晩の冷え込みにより凍霜害が心配されましたが、大きな被害はなく茶摘みの時期を迎えました。

南木曾のお茶は、原則として1芯3葉の手摘みで収穫します。収穫した茶葉はその日の内に製茶工場に持ち込まれ、蒸された後に何度も揉まれて乾燥し、製品化するのに5日ほどかかります。手間暇かけて加工されたお茶は地元の道の駅やAコープで販売されていますので、多くの方にご賞味いただきたいと思います。また、一部はペットボトル飲料でも販売されていますので、こちらもお試してください。

